八甲田山

監督■森谷司郎
原作■新田次郎
「八甲田山死の彷徨」より〈新潮社版〉
脚本■橋本　忍
製作■橋本　忍
野村芳太郎〈松竹〉
田中友幸

《カラー作品》パナビジョン

東宝

丹波哲郎　島田正吾　藤岡琢也　小林桂樹（松竹）　森田健作　緒形拳　三国連太郎　秋吉久美子　加賀まりこ　栗原小巻　加山雄三　北大路欣也　高倉健

6月18日(土)大公開

3館共通特別ご鑑賞券¥1,000（当日窓口¥1,300のところ）

各劇場窓口で発売中です。お早目にお求め下さい。

千代田劇場 591 1716
渋谷宝塚 461 8779
上野東宝 831 3431

■解説

洋画攻勢を跳ね返し、それを凌駕する画期的な作品を作ろうと、橋本プロダクションが東宝映画、シナノ企画と製作提携した超大作です。原作は新田次郎の「八甲田山死の彷徨」。

監督は「日本沈没」以来の沈黙を破って登場する森谷司郎。映画化するに当り、雪の八甲田に三年をかけることを決意、製作費七億円、使用フィルムは三十万フィートを越すという、日本では空前の大規模な作品になりました。パナビジョンによる撮影で、七十ミリへのブローアップの期待を秘めた作品です。

■物語

「冬の八甲田山を歩いてみたいと思わないか」　友田旅団長から直接声をかけられた二人の大尉、青森第五連隊の神田と、弘前第三十一連隊の徳島は全身を硬直させて息をつめた。日露開戦を目前にした明治三十四年末、第四旅団指令部での会議の席上である。寒地装備、寒地訓練の不足している陸軍は、露軍と戦うために、寒さとは何か、雪とは何か、その真実の姿を知る必要があった。冬の八甲田は生きて帰れぬ白い地獄と言われている。二人の大尉は、責任の重さに慄然とした。

雪中行軍は双方が青森・弘前から出発、八甲田ですれ違うという大筋が決まり、細部は各連隊独自の編成、方法で行うことになった。年末、神田大尉は徳島大尉を訪ねた。総てを完璧に行っても、それでも八甲田は踏み込んだ人間を生きて帰すかどうか、競争意識や精神主義など、ものの役にもたたないことを、二人は語り合い、再会を約して別れた。

「この次お逢いするのは雪の八甲田で――」

年が明けて一月二十日、徳島隊はわずか二十七名の編成で弘前を発った。行軍計画は徳島の意見が全面的に採用され、隊員は雪に慣れた頑健な者。遠く十和田湖を迂回して八甲田に入る十一日間、二百四十キロに及ぶ行程が組まれた。誰もがこの計画を「無謀」と思った。出発の日徳島は神田に手紙を書いている。「我が隊が危険かつ困難な状態に陥っている場合は、武士の情でご援助を――」

一方、神田大尉も少数精鋭の小隊編成を主張したが、大隊長山田少佐に拒否され、二百十名という中隊編成の重荷を負わされた。しかも山田自らも随行という形で参加するという。踏破距離五十キロ、八甲田山を抜けるだけの神田の計画が、徳島隊にくらべて、山田には見劣りするように思えたのだろう。

一月二十三日、神田隊は青森を出発した。神田が用意した案内人を山田が断った。隊の指揮権はいつの間にか随行のはずの山田少佐に移っていた。最初の宿泊地田代まであと二キロ。低気圧が太平洋側を襲い、地吹雪が行手をはばんだ。気温零下二十二度、風速三十米。握り飯は凍り、磁石は用をなさず、橇隊は橇を放棄せざるを得なかった。神田隊は白い闇に方角を見失い、辛うじて露営した。

翌二十四日、雪の中を泳ぐような行進が続いた。隊列は乱れ、狂死する者が続出した。それでも神田は最大の難所、鳴沢へと進んでいった。その頃、徳島隊は女案内人を先頭に風のリズムに体を合せながら進んでいた。ここでも十和田湖はこの世の終りのように咆哮し、雪は渦を巻いて隊列を襲い続けた。事実この日は、日本の気象史上記録的な低温を伴う荒天だった。

体力のあるうちに八甲田に入った神田隊、耐寒訓練をしつつ八甲田へ向う徳島隊。狂暴な自然を征服しようとする二百十名、自然と折り合いをつけながら進む二十七名。八甲田はそのどちらをも拒否するように思われた。

監督■森谷司郎／原作■新田次郎（「八甲田山死の彷徨」新潮社版より）／脚本■橋本　忍

八甲田山

《カラー作品》パナビジョン

スタッフ

製作……橋本　忍
〃……野村芳太郎（松竹）
〃……田中友幸
企画……吉成孝昌
〃……佐藤正之
〃……馬場和夫
〃……川鍋兼男
原作……新田次郎（「八甲田山死の彷徨」――新潮社版――より）
脚本……橋本　忍
監督……森谷司郎
音楽……芥川也寸志
撮影……木村大作

キャスト

弘前第八師団
友田少将……島田正吾
中林大佐……大滝秀治
弘前歩兵第三十一連隊
徳島大尉……高倉　健
児島大佐……丹波哲郎
門間少佐……藤岡琢也
斉藤伍長……前田　吟
青森歩兵第五連隊
神田大尉……北大路欣也
山田少佐……三国連太郎
倉田大尉……加山雄三
津村中佐……小林桂樹
木宮少佐……神山　繁
三上少尉……森田健作
村山伍長……緒形　拳
その他
神田はつ子……栗原小巻
徳島妙子……加賀まりこ
徳島の少年時代……石井明人
滝口さわ……秋吉久美子